

ほけんだより 3月号

2023年3月1日
社会福祉法人 尚徳福祉会
保土ヶ谷保育園

今年度も残すところあと1か月となりました。たくさんの思い出でいっぱいの1年でしたね。子ども達の表情、言葉、行動から、心も体も大きく成長したなど実感させられます。日々ご家庭での健康面でのフォローありがとうございます。これからも、すこやかな成長を一緒に見守らせていただきます。



耳を大切に。

3月3日は耳の日です。子どもは耳の異常を訴えることが上手にできません。日頃から気をつけてみてあげましょう。

- 急性中耳炎 …のどや鼻のかぜに伴って、鼻の奥と耳をつなぐ耳管を伝わってウイルスや細菌が鼓膜の奥に入ることが原因。痛みが強く発熱を伴うことも。
- 滲出性中耳炎…急性中耳炎の後、鼓膜の奥にたまった液が抜けずにそのまま残ってしまい慢性化。聞こえが悪くなるなどの症状がありますが、子どもは自分で症状を訴えてくれず注意して観察しないとわかりません。

早くから集団保育を受けているお子さんは鼻かぜにかかる回数が多く、滲出性中耳炎に移行し治りにくくなってしまう傾向があります。鼻水が続いたら早めに耳鼻科を受診し悪化させないよう気をつけてあげましょう。



インフルエンザ感染後の登園可能日は、「症状発症日を0日として5日を経過」また「解熱日を0日として3日を経過」のどちらも満たしている日です。今年度に限り許可書は必要ないことになっていますが、以上の条件を確認して登園お願いいたします。



引き続き、朝登園前の健康観察・体温測定にご協力お願いいたします。
無理な登園は控え、医師の診断のもとしっかり体調を戻してから登園しましょう。

園内で報告された感染症（2月）

インフルエンザ（A型）
溶連菌
ウイルス性胃腸炎

